

第 61 回全国国際教育研究大会 宮城大会（一次案内）

「平和とは何か。今だからこそ実践したい国際理解教育とは。」

～曇りなき心の月を先立てて浮世の国際社会を照らしてぞ行く～

1 大会趣旨

20 世紀に 2 度の大戦を経て、誰もが恒久平和の実現を望んでいるはずなのに、21 世紀になっても主権を巡る争いや経済的な利益の追求で不穏な空気がおさまることがなく、東欧や中東をはじめ世界各地で新たな紛争が勃発し、悲劇は続いている。また、感染症との闘い、地球温暖化への対策も人類に突きつけられた大きな課題であろう。これらの世界情勢や諸課題を前にして私たち教師は、国際理解教育を通じて生徒に対してどのような学習の機会を提供できるのか。また、どのような授業実践や指導が可能なのか。具体的に課題を取り上げてみたい。

本年は、日本でも多くの人々が一瞬にしてその日常を奪われてしまう悲しい大災害でスタートした。同じように 13 年前に大震災を経験した本県は、苦境から立ち上がるレジリエンスを発信できる県でもあり、2 日目午後には仙台市内の震災遺構訪問も用意した。

現代に生き続ける伊達の文化が輝く街、仙台を訪ねていただき、その「粋」を五感で存分に堪能しながら貴重な大会としていただきたい。

2 主催 全国国際教育研究協議会

3 共催 独立行政法人国際協力機構 特定非営利活動法人全国国際教育協会
東北地区高等学校国際教育研究協議会

4 主管 宮城県高等学校国際教育研究会

5 後援 外務省 文部科学省 宮城県 独立行政法人国際交流基金
一般財団法人日本国際協力センター 公益社団法人青年海外協力協会
株式会社国際開発ジャーナル社 宮城県高等学校長会 宮城県教育委員会
青森県教育委員会 岩手県教育委員会 公益財団法人宮城県国際化協会
独立行政法人国際協力機構東北センター 公益財団法人仙台観光国際協会
公益社団法人ユネスコ協会 公益財団法人日本教育公務員弘済会宮城支部

6 会期 令和 6 年 8 月 1 日（木）から 8 月 2 日（金）まで

7 会場 トークネットホール仙台（仙台市民会館）小ホール
〒980-0823 宮城県仙台市青葉区桜ヶ岡公園 4-1
① 仙台市営バス「定禅寺通市役所前経由 交通局東北大学病院前」行き
（JR 仙台駅前 60 番乗り場より、約 15 分）「市民会館前」下車すぐ
② 地下鉄南北線「勾当台公園」駅下車「公園 2」出口から、徒歩約 10 分
③ 地下鉄東西線「大町西公園」駅下車「西 1」出口から、徒歩約 10 分

8 参加対象 全国国際教育研究協議会加盟校の教職員および生徒
第 61 回全国国際教育研究大会宮城大会に出場する生徒・引率者および保護者
国際教育（開発教育・国際理解教育等）に関心のある教職員・生徒・保護者等
国際教育（開発教育・国際理解教育等）に関わる関係団体・企業等の担当者等
国際ボランティア等に関係する教職員・生徒・担当者等

9 大会参加費用等

(1) 大会参加登録費（資料代）

教職員	3,000 円（弁論大会・生徒研究発表引率者、発表者も含む）
一般・保護者	無料
高校生	無料

(2) 教育懇談会費

8,000 円

(3) 参加申込・関係費支払い

6月中旬より申込フォームにて、参加申込を受け付けます。
 弁論大会・生徒研究発表に参加する生徒および引率者・保護者の
 皆さまも、上記 HP より入力・申込をお願いいたします。
 ＊参加申込 締切日は7月5日（金）を予定しています。

10 大会日程

< 1 日目 > 令和6年8月1日（木）

9 : 30 ~ 10 : 00	・受付
10 : 00 ~ 10 : 30	・開会行事 主催者挨拶 共催者挨拶 来賓挨拶 来賓紹介 諸連絡
10 : 40 ~ 12 : 00	・第44回高校生英語弁論大会 諸連絡
12 : 00 ~ 13 : 00	・昼食 / 休憩
13 : 00 ~ 14 : 00	・第24回高校生日本語弁論大会
14 : 20 ~ 16 : 00	・記念講演 「地球のステージ」桑山紀彦×「国際理解教育」石森広美 演題『平和のために私たちができることを考える』 講師 石森 広美 先生 （北海道教育大学 国際地域学科・地域教育専攻 准教授）
16 : 10 ~ 16 : 30	・講評 弁論大会審査結果発表 表彰式 記念撮影
16 : 30 ~ 17 : 30	・生徒：生徒交流会（国際教育脱出ゲーム）

17 : 10 ~ 18 : 00

・教員：全国事務局長会議

19 : 00 ~ 21 : 00

・教育懇談会 江陽グランドホテル 宴会場

< 2 日目 > 令和6年8月2日（金）

8 : 30 ~ 9 : 00	・受付
9 : 00 ~ 10 : 10	・第13回国際理解・国際協力に関する生徒研究発表会
10 : 30 ~ 11 : 30	・教員：教員による研究発表 生徒：交流会／ワークショップ
11 : 50 ~ 12 : 30	・講評 生徒研究発表審査結果発表 表彰式 ・閉会行事 主催者挨拶 次期開催県挨拶 諸連絡 記念撮影

13 : 00 ~ 16 : 00

・震災遺構 仙台市立荒浜小学校訪問（希望者のみ）

＊昼食はバスの中でとります。

11 研究発表者等

(1) 生徒研究発表

※発表順は、事務局で厳選な抽選により決定し、事前に連絡いたします。

(2) 教員研究発表

第61回全国国際教育研究大会 宮城大会 第44回 高校生英語弁論大会 開催要項

- 1 目的 将来を担う高校生が、国際理解、国際交流、国際協力、国際ボランティア活動などに関する主張を英語で発表することにより国際教育への興味・関心を高めるとともに国際感覚豊かな高校生の育成を目指すことを目的とする。

- 2 日時及び日程 令和6年8月1日(木)(大会第1日)
- | | |
|-------------|-------------------------|
| 9:30~10:00 | 受付(*9:40~ 発表生徒への発表要領説明) |
| 10:00~10:30 | 開会行事 |
| 10:40~12:00 | 英語弁論大会 |
| 13:00~14:00 | 日本語弁論大会 |
| 14:20~16:00 | 記念講演会 |
| 16:10~16:30 | 講評・審査結果発表・表彰 |

- 3 会場 トークネットホール仙台(仙台市民会館) 小ホール(宮城県仙台市青葉区)
TEL 022-262-4721

4 大会規定

(1) 弁論内容

弁論内容は、国際理解・国際交流・国際協力・国際ボランティア活動等に関するもの。演題は自由。高校生としての主張を含み、未発表原稿であること。国際協力、国際交流などに関する生徒自身の体験(授業や部活動などで学んだことや主体的に調査研究した事柄も含む)を通じて考えたことや、地球環境や世界平和などに関して自分の考えを英語で弁論することが望ましい。在外経験や留学体験のある生徒は、その経験や感想にとどまらず、自分の経験と諸問題などと関連させた弁論を行うことが望ましい。

(2) 参加資格(以下のすべての条件を満たしていること)

- 各都道府県の国際教育研究協議会に加盟する高等学校ならびに中等教育学校の生徒
- 各都道府県の国際教育研究協議会及び各ブロックにおける選考会を経て選出された生徒
- 英語を母語としない生徒。または日常生活で英語を使用していない生徒。在外経験は特に問わない。

(3) 参加者

各ブロックの代表1名(関東甲信越静地区は2名)及び開催地区の代表1名計9名。
ただし欠員が生じた場合は、各ブロックの次点など大会事務局で調整する。

(4) 弁論時間

4分30秒以上、5分以内であること。ただし、時間に満たない場合および時間を超過した場合には減点の対象となる。

(5) 発表方法

- 小道具は使用せず、ジェスチャーや声などを使って工夫するものとする。
- 発表時には、原稿を持ち込まないこととする。
- 原則として、発表内容は提出済の発表原稿と同一内容とする。

(6) 審査内容

次の項目を総合して審査する。

【論旨 70 点】トピックの選択(10 点)・文章構成(20 点)・内容の独創性(20 点)・説得力(20 点)

【態度 15 点】姿勢(5 点)・視線(5 点)・熱意(5 点)

【音声 15 点】声の大きさ(5 点)・発音(5 点)・流暢さ、抑揚、リズム(5 点)

(7) 表彰	外務大臣賞	(1 名)
	文部科学大臣賞	(1 名)
	国際協力機構理事長賞	(1 名)
	国際交流基金理事長賞	(1 名)
	日本国際協力センター理事長賞	(1 名)
	全国国際教育研究協議会会長賞	(若干名)

(8) 審査員	外務省
	文部科学省
	独立行政法人国際協力機構
	独立行政法人国際交流基金
	財団法人日本国際協力センター
	宮城県教育委員会
	英語を母語とする ALT

5 参加申込

(1) 申込方法

①QRコードか下記URLから申込み。

下記のQRコードを読み取っていただき、もしくは下記URLにアクセスしていただき、必要項目を入力後、送信ボタンを押してください。



<https://forms.gle/35TGCCCoXPEhGyww6>

②発表概要 (A4:1 枚) に必要事項を記入して、電子メールで下記宛て送信してください。

- * メールの件名 : 「英語弁論申込・都道府県名」
- * 発表要旨ファイル名 : 「英語弁論原稿・都道府県名・学校名」

e-mail: monden-ku343@td.myswan.ed.jp

※質問やご要望がある場合は、上記宛てにご連絡下さい。

※未送信未受信を防ぐため、必ず別途「確認メール」をお送りください。

(2) 申込締切

令和6年7月5日(金)

* 代表決定日の都合で締切日に間に合わない場合は、上記メールアドレスにその旨ご連絡下さい。

(3) 発表原稿の様式

- ① A4版縦置き・横書き(1ページ以内)、左右余白20mm、上下余白25mm、行数は自由
- ② 和文フォントはMS明朝、英文フォントはCentury
- ③ 文字サイズは11ポイント、ただしタイトルのみ14ポイント
- ④ * 1行目にタイトルを左詰め
* 3行目に日本語で学校名(略記しない)・学年・氏名を右詰め
(例) 宮城県仙台北高等学校 2年 東風 花子
* 5行目から本文～
* 本文最後の行から1行あけて、日本語で発表要旨を5行程度で記入してください。
- ⑤ ワード文書(PDFにしないで)にて送付してください。

第61回全国国際教育研究大会 宮城大会 第24回 高校生日本語弁論大会 開催要項

- 1 目的 将来を担う高校生が、国際理解、国際交流、国際協力、国際ボランティア活動などに関する主張を日本語で発表することにより国際教育への興味・関心を高めるとともに国際感覚豊かな高校生の育成を目指すことを目的とする。

- 2 日時及び日程 令和6年8月1日(木) 大会第1日
- | | |
|-------------|-------------------------|
| 9:30~10:00 | 受付(*9:40~ 発表生徒への発表要領説明) |
| 10:00~10:30 | 開会行事 |
| 10:40~12:00 | 英語弁論大会 |
| 13:00~14:00 | 日本語弁論大会 |
| 14:20~16:00 | 記念講演会 |
| 16:10~16:30 | 講評・審査結果発表・表彰 |

- 3 会場 トークネットホール仙台(仙台市民会館) 小ホール(宮城県仙台市青葉区)
TEL 022-262-4721

4 大会規定

(1) 弁論内容

弁論内容は、国際理解、国際協力、異文化理解、多文化共生に関すること。演題は自由。高校生としての主張を含み、未発表原稿であること。単なる感想や異文化体験でなく、本人の体験を通して、態度や行動に変容があり、多文化共生のための国際相互理解を深める視点や地球的な視点で述べられている弁論が望ましい。

(2) 参加資格(以下のすべての条件を満たしていること)

- 各都道府県の国際教育研究協議会に加盟する高等学校ならびに中等教育学校の生徒または留学生
- 各都道府県の国際教育研究協議会及び各ブロックにおける選考会を経て選出された生徒
- 加盟校に在籍する外国籍の生徒または日本語を母語としない生徒または日常生活で日本語を使用していない生徒。在日期間が8年以内の生徒。

(3) 参加者

各ブロックの代表1名(関東甲信越静地区は2名)および開催地区の代表1名計9名
ただし欠員が生じた場合は、各ブロックの次点など大会事務局で調整する。

(4) 弁論時間

4分30秒以上、5分以内であること。ただし、時間に満たない場合および時間を超過した場合には減点の対象となる。

(5) 発表方法

- 小道具は使用せず、ジェスチャーや声などを使って工夫するものとする。
- 発表時の原稿の持ち込みは問わない。
- 原則として、発表内容は提出済の発表原稿と同一内容とする。

(6) 審査内容

次の項目を総合して審査する。

【論旨 70 点】トピックの選択(10 点)・文章構成(20 点)・内容の独創性(20 点)・説得力(20 点)

【態度 15 点】姿勢(5 点)・視線(5 点)・熱意(5 点)

【音声 15 点】声の大きさ(5 点)・発音(5 点)・流暢さ、抑揚、リズム(5 点)

(7) 表彰	外務大臣賞	(1 名)
	文部科学大臣賞	(1 名)
	国際協力機構理事長賞	(1 名)
	国際交流基金理事長賞	(1 名)
	日本国際協力センター理事長賞	(1 名)
	全国国際教育研究協議会会長賞	(若干名)

(8) 審査員	外務省
	文部科学省
	独立行政法人国際協力機構(JICA)
	独立行政法人国際交流基金
	財団法人 日本国際協力センター(JICE)
	愛媛県教育委員会

5 参加申込

(1) 申込方法

① QRコードか下記URLから申込み。

下記のQRコードを読み取っていただき、もしくは下記URLにアクセスしていただき、必要項目を入力後、送信ボタンを押してください。



<https://forms.gle/LrnYAxnAFZRYg8EXA>

② 発表概要 (A 4 : 1 枚) に必要事項を記入して、**電子メールで下記宛て送信してください。**

* メール の 件 名 : 「日本語弁論申込・都道府県名」

* 発表原稿ファイル名 : 「日本語弁論原稿・都道府県名・学校名」

e-mail : monden-ku343@td.myswan.ed.jp

※質問やご要望がある場合は、上記宛てにご連絡下さい。

※未送信未受信を防ぐため、必ず別途「確認用メール」をお送りください。

(2) 申込締切

令和6年7月5日(金)

* 代表決定日の都合で締切日に間に合わない場合は、上記メールアドレスにその旨ご連絡下さい。

(3) 発表原稿の様式

- ① A4版縦置き・横書き(1ページ以内)、左右余白20mm、上下余白25mm、行数は自由
- ② 和文フォントはMS明朝、英文フォントはcentury
- ③ 文字サイズは11ポイント、ただしタイトルのみ14ポイント
- ④ * 1行目にタイトルを左詰め
* 3行目に学校名(略記しない)・学年・氏名を右詰め
(例) 宮城県仙台北高等学校 2年 東風 花子
* 5行目から本文～
- ⑤ ワード文書(PDFにしないで)にて送付してください。

第61回全国国際教育研究大会 宮城大会

第13回高校生国際理解・国際協力に関する研究発表会

発表校の募集について

標記の件につきまして、以下の通り発表校を募集します。

- 1 目的 高校生の国際理解・国際協力・国際ボランティア等の活動報告または研究発表とする。各活動の振り返り・まとめの場とするとともに、多くの人に活動を知ってもらい、国際理解・国際協力・国際ボランティアの連携・発展・活性化をめざす。
- 2 日程 令和6年8月2日(金) (大会第2日)
*8月1日(木)に英語・日本語弁論大会、記念講演等を行います。
8:30～ 9:00 受付(*8:40～ 発表生徒への発表要領説明)
9:00～10:10 生徒研究発表会
10:30～11:30 生徒交流会・ワークショップ/教員による研究発表
11:50～12:30 講評・審査結果発表・表彰・閉会行事
13:00～16:00 震災遺構訪問(希望者対象)
*8月1日(木)第1日目の日程終了後、接続確認等を行います。
- 3 会場 トークネットホール仙台(仙台市民会館) 小ホール(宮城県仙台市青葉区)
TEL 022-262-4721
- 4 大会規定
 - (1) 発表内容
高校生の国際理解・国際協力・国際ボランティア等に関する内容で、日本語による活動報告または研究発表とする。視聴覚機器等を使用して8分以内で発表した後、発表内容に関する5分程度の質疑応答がある。発表生徒は各校1～6名程度とする。個人の研究発表も可とする。
 - (2) 参加資格
各都道府県の国際教育研究協議会に加盟する高等学校ならびに中等教育学校の生徒
 - (3) 参加者
参加者の募集は原則として公募で行います。別添「応募申込」にしたがって応募してください。発表団体数は6校程度とします。また、交通費の一部を補助する場合があります。
 - (4) 発表時間
8分以内であること。ただし、時間を超過した場合には減点の対象とする。
 - (5) 審査内容
【発表の内容70点】 動機・問題発見(10点) 継続性(10点)
研究のプロセス(10点) 問題意識・創意工夫(10点)
国際的視野(10点) 地域環境・地域創生(10点)
まとめ・今後の課題(10点)
【発表の仕方30点】 発表準備と機器活用(10点) 話し方や態度(10点)
質疑への応答(10点)
 - (6) 表彰
国際協力機構国内機関長賞 (1名)
国際交流基金賞 (1名)
日本国際協力センター賞 (1名)
全国国際教育研究協議会長賞 (1名)
国際理解・国際協力奨励賞 (若干名)

5 応募について

(1) 応募方法

①QRコードかURLからアクセスし、送信する。

下記のQRコードを読み取っていただき、もしくはURLにアクセスしていただき、必要項目を入力後、送信ボタンを押してください。



<https://forms.gle/Q2hSz9PriHi4qAFk9>

②発表概要（A4：2枚）に必要事項を記入して、電子メールで下記宛て送信してください。

- * メール の 件 名 : 「研究発表応募・都道府県名」
- * 発表要旨ファイル名 : 「研究発表要旨・都道府県名・学校名」

e-mail : ishigaki-a888@td.myswan.ed.jp

※質問やご要望がある場合は、上記宛てにご連絡下さい。

※未送信未受信を防ぐため、必ず別途「確認用のメール」をお送りください。

(2) 応募締切

令和6年4月26日（金）

(3) 選考について

応募者が多数の場合は、応募用紙に記載された内容に基づいて選考します。

選考の結果は5月中旬にお知らせいたします。

(4) その他

- ・旅費補助等、ご不明な点は、事前に大会事務局にお問い合わせください。

【問い合わせ先】

第61回全国国際教育研究大会 担当 石垣 葵
宮城県角田高等学校内

TEL : 0224-63-3001

FAX : 0224-63-0523

e-mail : ishigaki-a888@td.myswan.ed.jp

第61回全国国際教育研究大会 宮城大会 教員による研究発表の募集について

標記の件につきまして、以下のとおり「教員による研究発表」の募集をいたします。

- 1 日程 令和6年8月2日（金）（大会第2日）
* 8月1日（木）に英語・日本語弁論大会、記念講演等を行います。
8：30～ 9：00 受付（* 8：40～ 発表打合せ）
9：00～10：10 生徒研究発表会
10：30～11：30 生徒交流会・ワークショップ／**教員による研究発表**
11：50～12：30 講評・審査結果発表・表彰・閉会行事
13：00～16：00 震災遺構訪問（希望者対象）
- 2 会場 トークネットホール仙台（仙台市民会館） 小ホール（宮城県仙台市青葉区）
TEL 022-262-4721
- 3 概要
 - （1）発表内容
国際教育・協力関連、又はSDGsに関する教員の実践報告及び研究発表とします。
 - （2）参加資格
各都道府県の国際教育研究協議会に加盟する高等学校ならびに中等教育学校に所属する教員
 - （3）参加者
参加者の募集は原則として公募で行います。下記の「応募について」にしたがって応募してください。発表者は4名程度とします。また、交通費の一部を補助する場合があります。
 - （4）発表時間
20分程度
- 4 応募について
 - （1）応募方法

①QRコードかURLからアクセスし、送信する。

下記のQRコードを読み取っていただき、もしくはURLにアクセスしていただき、必要項目を入力後、送信ボタンを押してください。



<https://forms.gle/E4cgpXpeujz54Phb9>

②発表概要（A4：1枚）に必要事項を記入して、電子メールで下記宛て送信してください。

- * メール の件名 : 「教員による研究発表応募・都道府県名・学校名」
- * 発表概要ファイル名 : 「教員による研究発表概要・都道府県名・学校名」

e-mail : suzurie@sendai-johnan.ed.jp

※質問やご要望がある場合は、上記宛てにご連絡下さい。

※未送信未受信を防ぐため、必ず別途「確認用のメール」をお送りください。

(2) 応募締切

令和6年4月26日(金)

(3) 選考について

応募者が多数の場合は、研究発表概要報告用紙に記載された内容を参考に選考させていただきます。選考の結果は5月中旬にお知らせいたします。

* 旅費補助等、ご不明な点は、事前に大会事務局にお問い合わせください。

【問い合わせ先】

第61回全国国際教育研究大会 担当 鈴木 理恵

仙台城南高等学校高等学校内

TEL : 022-305-2111 FAX : 022-305-2114

e-mail : suzurie@sendai-johnan.ed.jp